

～「平成17年茨城県物資流通調査」の結果について～

製造業は県外への出荷が多く、 商業及びサービス業は県内への販売が多い

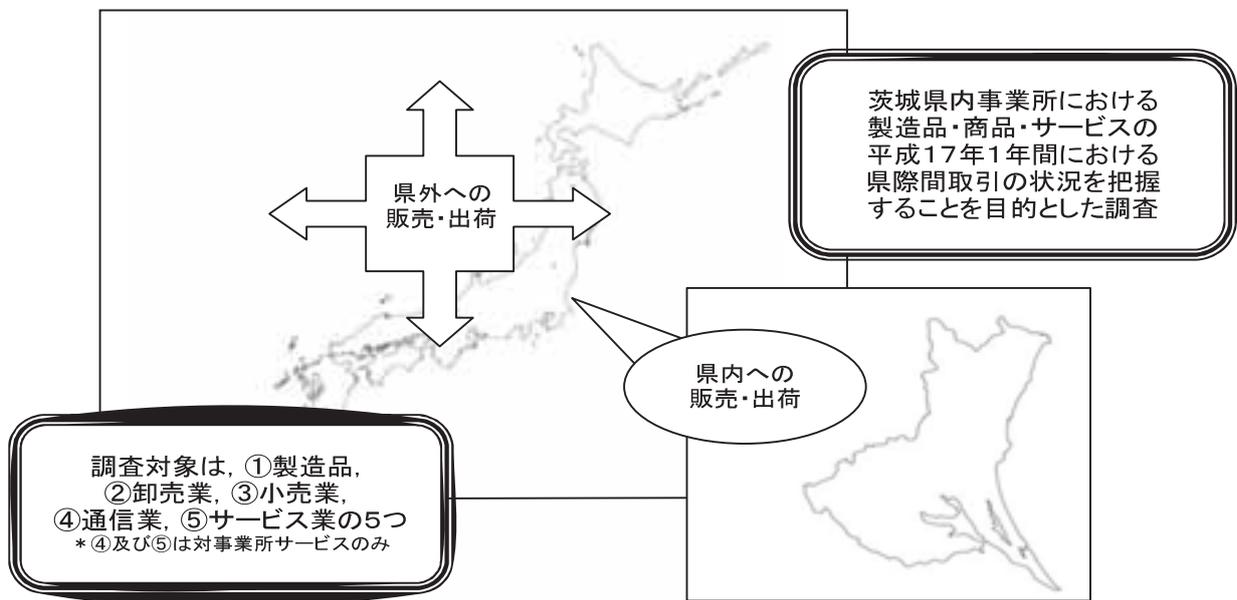
平成18年7～9月に実施した「平成17年茨城県物資流通調査」の結果がまとまりましたので、その概要を報告します。

【調査結果の概要】

産業	項目	仕入（生産）				販売（出荷）			
		金額 (億円)	仕入先地域別割合 (%)			金額 (億円)	販売先地域別割合 (%)		
			計	県内	県外		計	県内	県外
製造業		67,613	(調査項目なし)			57,645	100.0	17.9	82.1
商業	卸売業	9,398	100.0	31.6	68.4	10,497	100.0	84.8	15.2
	小売業	3,434	100.0	23.9	76.1	4,133	100.0	96.6	3.4
サービス業	通信業		(調査項目なし)			897	100.0	68.9	31.1
	サービス業		(調査項目なし)			2,781	100.0	79.0	21.0

※上表の金額は、有効回答の単純集計値であり、各産業の平成17年中の県内仕入・販売額ではない。

【調査の概要】



対象期間	平成17年1月1日～12月31日
実施期間	平成18年7月1日～9月30日
調査方式	郵送自計方式
抽出方法	層別無作為抽出法
根拠法令	茨城県物資流通調査規則
調査周期	昭和55年～5年に1度実施

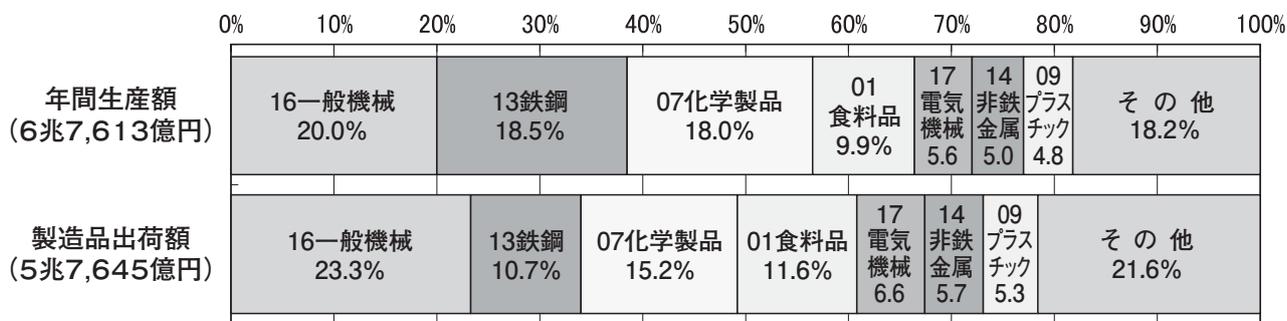
産業	項目	対象事業所数	有効回答率(%)
製造業		1,615	46.7
商業	卸売業	1,140	50.4
	小売業	1,136	45.6
サービス業	通信業	65	54.8
	サービス業	985	62.4

※製造業は、経済産業省との共同調査であり、上表値は国+県実施分である。

【調査結果の詳細】

1) 製造業

▼図1-1：年間生産額・製造品出荷額の品目別内訳



▼図1-2：年間出荷額の出荷先地域別内訳



(年間生産額・製造品出荷額の品目別内訳)

→図1-1参照

年間生産額は6兆7,613億円であった。品目別にみると、「16 一般機械」が20.0%で最も大きく、次いで「13 鉄鋼」,「07 化学製品」と続き、この上位3品目で年間生産額の半分以上を占めている。これに、「01 食料品」,「17 電気機械」,「14 非鉄金属」及び「09 プラスチック製品」を加えた7品目で、生産額全体の8割を超える。

これに対し、製造品出荷額は5兆7,645億円であり、これは年間生産額の85.3%にあたる。品目別では、生産額と同様「16 一般機械」が23.3%で最も大きく、次いで「07 化学製品」,「01 食料品」,「13 鉄鋼」,「17 電気機械」の順となっている。出荷額においても、上位3品目の計で全体の約半分を占めている。

(年間出荷額の出荷先地域別内訳)

→図1-2参照

次に、製品出荷額を出荷先地域別に見てみると、製造品出荷額5兆7,645億円のうち、県内への出荷額は1兆292億円(17.9%)、県外への出荷額は4兆7,353億円(82.1%)であった。品目別では、「08 石油・石炭製品(県内83.6%, 県外16.4%)」及び「18 情報通信機械(県内66.4%, 県外33.6%)」を除く全ての品目で、県外出荷率が60%を超えた。

(品目別出荷先都道府県順位) →図1-3参照

また、県外へのお荷先を都道府県別に見てみると、製造業全体では東京都が9.4%と最も高く、次いで千葉県が6.9%、神奈川県が6.8%の順で、この3都県で県外お荷額の約1/4(23.1%)を占めている。また、国外へのお荷は25.3%であった。

品目別のお荷先1位の都道府県は、東京都が22品目中10品目を占め圧倒的に多い。東京都以外では、千葉県、神奈川県、埼玉県が3品目ずつ、愛知県も「13 鉄鋼」、「20 輸送機械」の2品目で1位となった。

▼図1-3：品目別お荷先都道府県順位

項目 品目分類	お荷額 県外+国外 (億円)	都道府県別割合								
		計 (%)	1位		2位		3位		その他の 都道府県	国外
			県名	割合	県名	割合	県名	割合		
合計	47,353	100.0	東京都	9.4	千葉県	6.9	神奈川県	6.8	51.6	25.3
01 食料品	5,367	100.0	東京都	16.4	千葉県	12.7	埼玉県	12.2	58.4	0.3
02 繊維	186	100.0	東京都	29.5	静岡県	11.6	神奈川県	8.3	45.4	5.2
03 木製品	224	100.0	東京都	27.6	千葉県	13.6	埼玉県	13.3	41.2	4.3
04 家具等	320	100.0	東京都	18.8	愛知県	8.4	神奈川県	8.3	63.8	0.7
05 紙製品	878	100.0	埼玉県	13.9	千葉県	12.4	神奈川県	10.4	62.8	0.5
06 印刷等	156	100.0	埼玉県	42.6	東京都	32.1	千葉県	4.8	20.1	0.4
07 化学製品	6,363	100.0	千葉県	9.9	東京都	8.3	栃木県	7.0	55.6	19.2
08 石油石炭	63	100.0	千葉県	48.6	栃木県	10.2	大阪府	8.4	28.7	4.1
09 プラスチック	2,818	100.0	神奈川県	10.9	埼玉県	9.6	東京都	7.2	57.9	14.4
10 ゴム製品	346	100.0	神奈川県	12.2	大阪府	11.8	埼玉県	10.2	60.6	5.2
11 皮革製品	10	100.0	東京都	50.9	神奈川県	25.3	千葉県	7.9	13.8	2.1
12 窯業土石	1,209	100.0	東京都	17.8	埼玉県	9.6	神奈川県	7.4	55.2	10.0
13 鉄鋼	4,657	100.0	愛知県	8.6	千葉県	8.0	東京都	6.4	49.6	27.4
14 非鉄金属	2,215	100.0	神奈川県	10.9	東京都	9.3	千葉県	8.7	55.3	15.8
15 金属製品	1,624	100.0	東京都	15.6	神奈川県	9.9	埼玉県	9.9	51.8	12.8
16 一般機械	12,969	100.0	東京都	5.6	千葉県	4.0	神奈川県	3.9	38.4	48.1
17 電気機械	3,283	100.0	東京都	12.6	神奈川県	6.3	大阪府	4.9	49.5	26.7
18 情報通信	482	100.0	東京都	27.6	大阪府	20.9	神奈川県	13.8	28.1	9.6
19 電子部品	1,718	100.0	千葉県	7.4	東京都	7.4	大阪府	5.9	49.1	30.2
20 輸送機械	923	100.0	愛知県	46.9	神奈川県	9.4	広島県	7.3	27.0	9.4
21 精密機械	836	100.0	埼玉県	13.3	東京都	6.5	神奈川県	5.5	25.2	49.5
22 その他	706	100.0	栃木県	14.0	群馬県	12.7	東京都	10.7	44.7	17.9

2) 卸売業、小売業

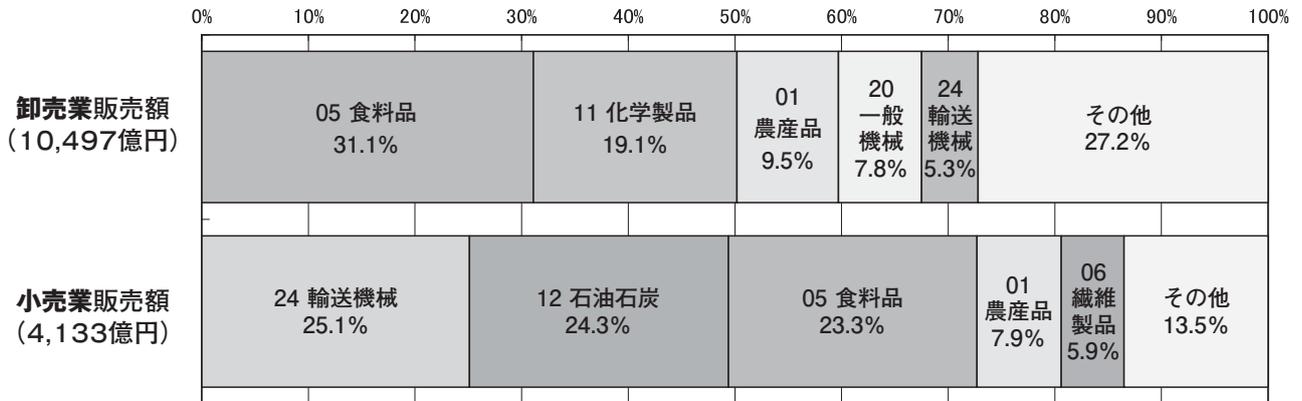
(販売額の品目別内訳) →図2-1参照

卸売業の商品仕入額は9,398億円、商品販売額は1兆497億円で、マージン額(販売額-仕入額)は1,099億円、マージン率(マージン額/仕入額×100)は11.7%であった。商品販売額の構成比を品目別にみると、「05 食料品」の割合が最も多く、全体の3割を超えており、続く「11 化学製品」を併せた2品目で全体の約半分を占めた。

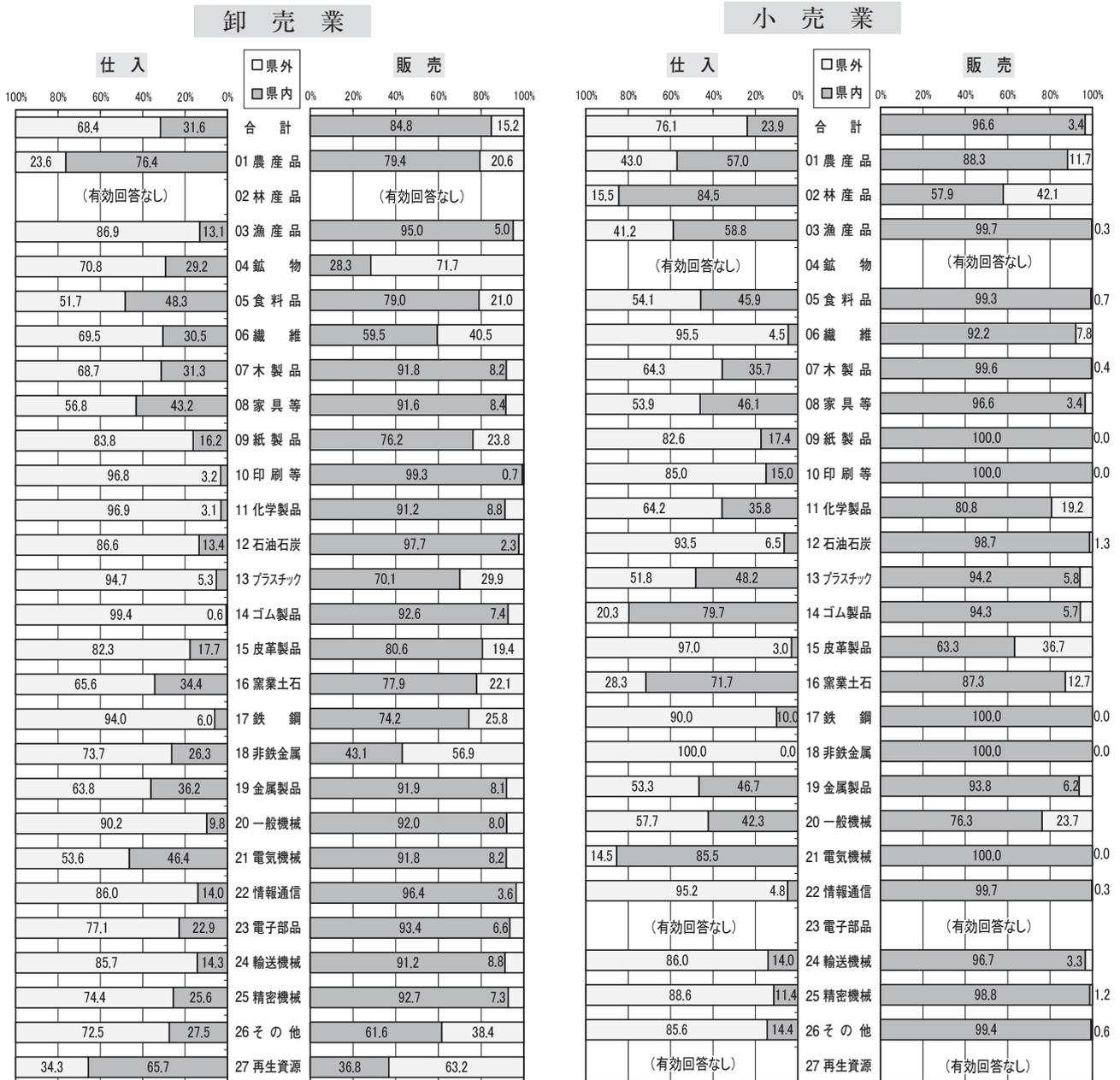
小売業の商品仕入額は3,434億円、商品販売額は4,133億円で、マージン額は699億円、マージン率は20.4%であった。商品販売額の構成比を品目別にみると、「24 輸送機械」、「12 石油・石炭製品」、「05 食料品」の順で割合が多く、この3品目で全体の7割を超えた。

■調査から

▼図2-1：販売額の品目別内訳



▼図2-2：年間仕入額・販売額の地域別内訳

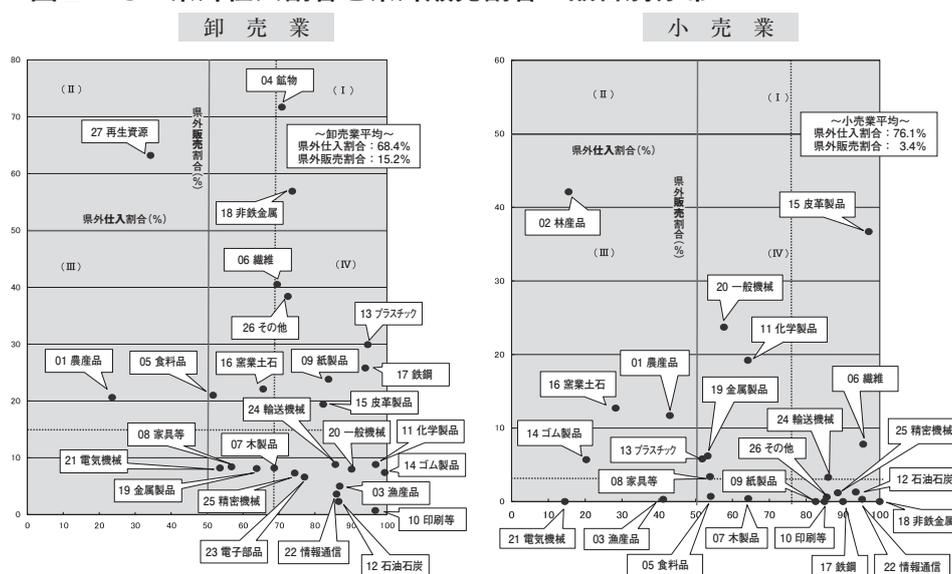


(年間仕入額・販売額の地域別内訳) →図2-2参照

次に、仕入・販売先地域別に見ていくと、卸売業〔仕入〕は、県内からが31.6%、県外からが68.4%だった。品目別に見てみると、「14 ゴム製品」及び「11 化学製品」、「10 印刷・製版・製本」、「13 プラスチック製品」、「17 鉄鋼」、「20 一般機械」の6品目は、特に県外仕入割合が高く9割を超えている。一方、卸売業〔販売〕は、仕入とは逆に、県外割合は低く、県内割合が高い（県外15.2%、県内84.8%）。品目別に見てみると、「10 印刷・製版・製本」、「12 石油・石炭製品」、「22 情報通信機械」の3品目は特に県内割合が大きい。

一方、小売業〔仕入〕は、県内からが23.9%、県外からが76.1%だった。品目別に見てみると、農林水産業関係（01～03）では3品目全てで県外仕入割合が50%未満なのに対し、製造業関係（05～26）では「21 電気機械」、「14 ゴム製品」、「16 窯業・土石製品」を除く全ての品目で県外仕入割合が50%を超えた。小売業〔販売〕では、仕入とは逆に県外割合は低く、県内割合が高い（県外3.4%、県内96.6%）。品目別に見てみると、「02 林産品」や「15 皮革製品」、「20 一般機械」の3品目は県外販売割合が比較的大きいが、それ以外の品目は20%未満だった。

▼図2-3：県外仕入割合と県外販売割合の品目別分布



(県外仕入割合と県外販売割合の品目別分布)

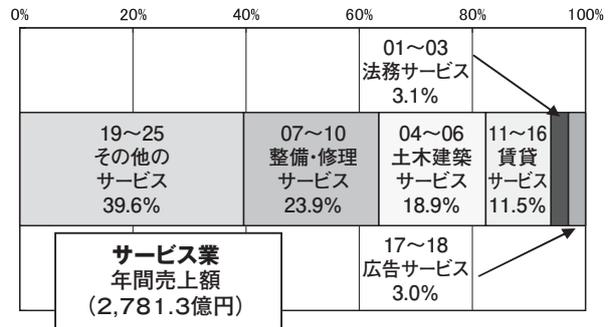
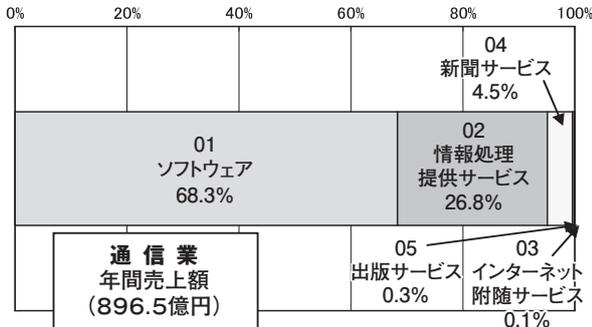
卸売業では、県外仕入割合は68.4%、県外販売割合は15.2%であり、小売業では、県外仕入割合は76.1%、県外販売割合は3.4%であった。

また、各品目を県外仕入割合と県外販売割合の大きさによって4つのグループに区分し、仕入・販売の形態を整理すると次のようになった。

- ・グループⅠ（県外仕入割合、県外販売割合がともに50%を超える）…「相互流通型」
該当したのは、卸売業の「04 鉱物」及び「18 非鉄金属」だけである。
- ・グループⅡ（県外仕入割合は50%未満、県外販売割合が50%を超える）…「商品供給型」
該当したのは、卸売業「27 再生資源」のみである。
- ・グループⅢ（県外仕入割合、県外販売割合がともに50%未満）…「自給自足型」
該当したのは、卸売業では「01 農産品」のみ、小売業では「01 農産品」及び「02 林産品」、「03 漁産品」、「14 ゴム製品」、「16 窯業・土石製品」、「21 電気機械」の6品目である。
- ・グループⅣ（県外仕入割合が50%を超え、県外販売割合が50%未満）…「商品消費型」
今回の調査結果では、大部分の品目がこのグループに属している。

3) 通信業，サービス業

▼図3-1：年間売上額のサービス種別内訳



▼図3-2：年間売上額の地域別内訳

	県内	県外
通信業合計	68.9	31.1
01 ソフトウェア	60.1	39.9
02 情報処理・提供	85.5	14.5
03 インターネット附随	100.0	0.0
04 新聞サービス	100.0	0.0
05 出版サービス	100.0	0.0
06 映像音声文字情報	(有効回答なし)	
サービス業合計	79.0	21.0
01 法律・特許事務所	100.0	0.0
02 司法書士事務所	98.8	1.2
03 公認会計・税理士	97.6	2.4
04 土木建築サービス	70.9	29.1
05 機械設計サービス	59.4	40.6
06 他の専門サービス	92.9	7.1
07 自動車整備サービス	83.5	16.5
08 機械修理サービス	76.0	24.0
09 電気機械器具修理	46.5	53.5
10 その他修理サービス	67.3	32.7
11 物品賃貸サービス	97.1	2.9
12 産業用機械等賃貸	58.3	41.7
13 事務用機器等賃貸	95.0	5.0
14 自転車賃貸サービス	97.9	2.1
15 スポーツ・娯楽品賃貸	100.0	0.0
16 その他の物品賃貸	93.1	6.9
17 広告代理サービス	87.4	12.6
18 その他広告サービス	80.8	19.2
19 速記・入力・複写	100.0	0.0
20 商品検査サービス	24.1	75.9
21 計量証明サービス	55.8	44.2
22 建物サービス	94.6	5.4
23 民営職業紹介	99.9	0.1
24 警備サービス	96.3	3.7
25 他に分類されない	85.9	14.1

(年間売上額のサービス種別内訳) →図3-1 参照

通信業の年間売上額は896.5億円で、サービス種別に見ると、「01 ソフトウェア」の割合が最も多く全体の約7割を占めている。次いで割合の多い「02 情報処理・提供サービス」を併せた2業種で、全体の9割を超えている。

サービス業の年間売上額は2,781.3億円で、サービス種別に見ると、「19~25 その他のサービス」(データ入力、商品検査、民営職業紹介業等)の割合が39.6%で最も多く、次いで「07~10 整備・修理サービス」が23.9%、「04~06 土木建築サービス」が18.9%、「11~16 賃貸サービス」が11.5%であった。

(年間売上額の地域別内訳) →図3-2 参照

通信業では、約7割が県内への売上であり、県外への売上は31.1%であった。サービス種別に見てみると、「03 インターネット付随サービス」、「04 新聞サービス」及び「05 出版サービス」では県内売上割合が100.0%だったのを始め、全てのサービスで県内売上割合が6割を超えた。

サービス業では、約8割が県内への売上であり、県外への売上は21.0%であった。サービス種別に見てみると、「01 法律・特許事務所」や「15 スポーツ・娯楽用品賃貸サービス」等で県内売上割合が100%だったのを始め、25種中19種のサービスで県内売上割合が7割を超えている。反対に、「20 商品検査サービス」では県外への売上割合が7割を超えた。

※本調査の結果報告書(全文)は「いばらき統計情報ネットワーク」に掲載しておりますので、御参照下さい。

→URL：<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/syogyo/busshi17/index.html>